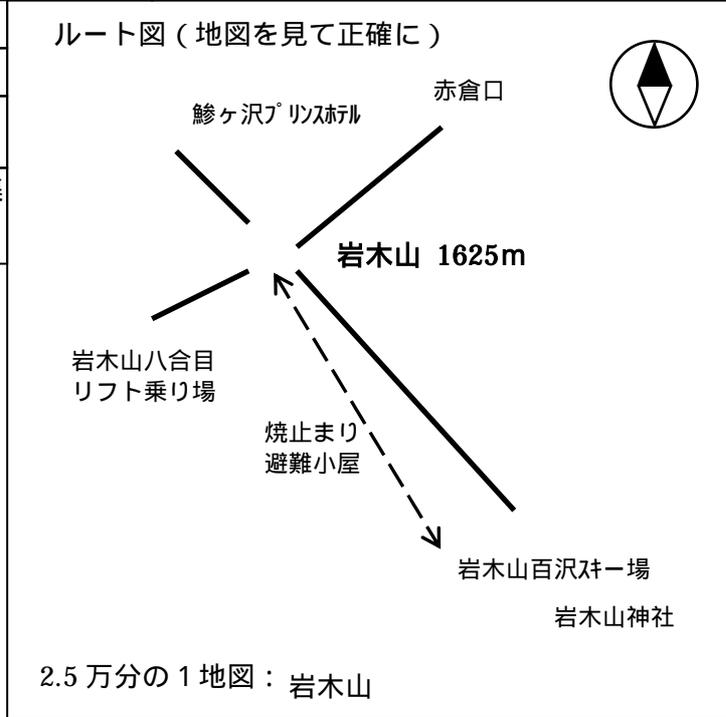


10月度 <b>例会</b> <b>山行報告書</b>		報告者	金子 清	参加 メンバー	CL 藤田健治 SL 塚本英吾 福井正信 竹内幹雄 金子清
個人		報告日	11/08		
山域	東北の山	山行日	06年 10月 13日(金)		
山名	岩木山				
山行目的	紅葉山行		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先  
集会:12  
山行:1  
リター-  
原紙:集  
会担当者



10/14 曇りのち雨  
05:00 起床  
06:10 岩木山百沢スキー場発  
07:05 姥石  
~ 20  
08:05 焼止まり避難小屋  
~ 20  
09:00 錫杖清水  
09:20 鳳鳴小屋  
09:40 頂上  
10:10  
11:10 焼止まり避難小屋  
~ 30

12:00 姥石  
~ 10  
12:40 岩木山百沢スキー場着

山行報告 岩木山、山頂からの大パノラマを楽しみにしてしたが、本日の天候は曇り、頂上付近には大きな雨雲がかかり、今にも降り出しそうな状況である。朝食、登山準備を済ませ、06:10に岩木山百沢スキー場の駐車場を出発する。登山者は我々だけである。5分程登ると登山道にでる。焼止まり避難小屋までは樹林帯を歩く。途中、姥石付近で雨が降り出し、カップを着ける。小屋はブロック造りで綺麗に整理されている。冬季小屋としても利用されている。小屋からは大沢に入り、沢を登って行く。紅葉が美しい。鳳鳴小屋で岩木山八合目からの登山者と出会う。雨はあられに変わり、濡れた手袋が冷たい。09:40頂上着。ガスがかかり、期待していた大パノラマは残念ながら見ることは出来なかった。晴れていれば、八甲田山、白神岳、岩手山、遠くは北海道の松前半島まで見えるはずだったのに……。登頂記念写真を撮り、山頂避難小屋で30分程休憩を取った。下山は往路と同じコースを歩く。途中、岩木山八合目からの大勢の登山者と出会う。焼止まり避難小屋まで下ると雨も上がり、麓の景色を楽しみながらスキー場まで下った。(行動時間:6時間30分)



岩木山百沢スキー場



大沢を歩く

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



岩木山山頂にて(全員集合)

確認  
(リター-)  
藤田  
06/11/7  
作成  
(報告者)  
金子

「シーハイルの歌」は永く口ずさんできた山の歌の一つであるが、念願がかなって岩木山の頂きを踏むことができた。前日、弘前の町から眺めた津軽富士の眺望も良かったが、曇りの中で仲間との登頂も記憶に残る登山でよかった。